

(様式1)

令和4年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県岩瀬スポーツ公園 都市計画課

2 施設所在地
富山市森

3 施設設置年度
昭和52 年度

4 設置目的
県民誰もがスポーツやレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和52年に開園した運動公園

5 施設概要
敷地面積：22.1ha
主な施設
・補助競技場：13,280㎡
・健康スポーツドーム：テニスコート2面砂入り人工芝 1,987㎡
・サッカー・ラグビー場：20,623㎡ フィールド（芝生舗装）165m×100m
・テニスコート：砂入り人工芝28面
・ソフトボール広場：4面

6 指定管理者
株式会社富山・スポーツパーク・マネジメント

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H30	R1	R2	R3	R4
205,632	222,001	152,260	177,714	202,403

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H30	R1	R2	R3	R4
17,221	18,283	16,119	16,885	18,334

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H30	R1	R2	R3	R4
17,185	17,344	17,503	17,503	17,503

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は令和3年度比113.9% (24, 689人増)、有料公園施設の料金収入は令和3年度比108.6% (1, 449千円増)であった。
・9月に台風の影響で健康スポーツドームのテント膜が一部破損し利用が一部制限されたものの、コロナによる大規模な利用制限がなく、大規模大会の開催や好天にも恵まれたことにより、利用者数と料金収入が増加した。

(2) サービス向上に向けた取組み

・完全休園日を年間8日まで減らすなど、利用者ニーズに合わせて供用日・供用時間を拡大した。
・コロナ禍の中で初めての大型イベント「いわせスポーツフェスタ2022」を開催し、スケートボード体験会を中心に様々なスポーツ体験イベントを行った。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・リアルタイムで予約状況が分かる予約システムを提供した。
・ポイントカードの活用やテニススクール開校などを継続して行い、テニスコートの利用促進に努めた。
・月締め請求書払い団体を増やし、特に学校による利用の利便性向上に努めた。
・夏休み期間の無休化、火曜日や日曜日の17時以降の供用など、利用者数の増加に努めた。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	イベント参加者アンケート（10月）
回答者数	141人
結果	満足度80%以上
結果を踏まえた改善事項	異なるメーカーの自動販売機を設置して欲しいという要望があったため、西側テニスコート付近に1台追加した。

② その他利用者の声を反映させる取組み

・ホームページ上から意見や苦情を受け付けている。
・アンケートを実施した。

③ 主な苦情と対応

・西テニスコートの北側にあるカイズカイブキを剪定してほしい⇒4月以降に造園業者が高所作業車を使用する際に剪定予定
・公園西側出入口より車が飛び出してきて危険⇒公園出入口付近に一時停止用の白線を敷設した

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・テニスの日に富山県テニス協会と共催してイベントを開催した。

(7) 施設・設備の維持管理

・適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・遊具や有料公園施設のPRを含めた本公園の認知度を高める取組みや、公園利用者のマナー向上のための啓発活動に努めてもらいたい。
・職員研修の充実を図るなどにより、多様化する利用者ニーズに対応できる体制づくりに努めてもらいたい。
・イベントの充実や全国大会の誘致など、利用促進に向けてさらに取り組んでもらいたい。